

北海道開発を巡る時代の潮流の変化への対応の視点

I. 新たな時代の潮流と北海道が国家的課題の解決に果たす役割についての視点

北海道開発分科会・企画調査部会報告では、北海道は、その優れた特性を活かし、以下の4つの課題について、我が国において中心的な、将来のあるべき姿を先導する役割を果たすとした。

- 1) 安全な食料の安定的供給
- 2) 自然環境等の保全、資源・エネルギー問題解決への寄与
- 3) 観光・保養など国民の多様な自己実現や交流、生活の場の提供
- 4) 国際交流拠点や教育の場としての貢献

- ① このような北海道が国家的課題解決に果たす役割は、少子高齢化やグローバル化、環境・エネルギー問題の高まりなど、今日、我が国において急速に進展し、新しい躍動の時代を実現するために乗り切るべき環境変化に対して、どのような価値を持ちつつあるのか
- ② さらに、我が国を巡る新たな時代の潮流の変化の中で、どのような北海道の特性が一層の強みとなり、さらなる国家的課題の解決に貢献することができるのか

II. 北海道開発を巡る潮流の変化と新たな計画の在り方の視点

1. 人口減少・少子高齢化社会

- ① 全国を上回り急速に到来する人口減少・少子高齢化は、北海道が国家的課題の解決に果たす役割にどのような影響を与えるのか

② 急速に到来する人口減少・少子高齢化社会は、地域にどのような課題を与えるのか

- ・ 地域社会の活力をどのように維持するのか、特に、農山漁村の担い手をどのように確保するのか、コミュニティをどのように保つのか
- ・ 一定の人口の集積を維持できる都市部と過疎地域との関係をどのように捉まえるのか

2. 環境・エネルギー問題

① 地球規模の環境・エネルギー問題の高まりの中で、北海道は、どのような特性を一層の強みとして有するのか、また、どのような克服すべき課題を有するのか

② 北海道の優れた地域特性は、我が国の環境・エネルギー問題に対し、どのように貢献しうるのか

③ 自然環境と共生し、環境負荷の少ない持続可能な地域社会をどう描くのか

- ・ バイオマスの活用、自然エネルギーの活用
- ・ 循環型産業・リサイクル産業の育成

3. グローバリズムの進展と東アジアの成長

① 東アジア諸国の急速な成長に対し、我が国が競争力を維持するためには、北海道がどのような役割を積極的に担うことが必要か

② 北海道が、東アジアの成長を活かし、地域の発展に向けて競争力を高めるためには、どのような戦略を描くべきなのか

- ・ 新たな市場をどこに見いだすのか

- ・ グローバルな交流人口をどのように増加させるのか

4. 自立的安定経済への移行

- ① 北海道が土地、自然、風土、地理的条件等を活かし、世界に通用する強い地域を形成するためには、どのように民間の活力を引き出すのか
- ② 新たな成長に向けて、人、財、資金、情報、知識の流れをどう集積させ創造するのか
 - ・ 情報、知識の担い手として重要な人材
 - ・ 世界発信型の先進拠点の整備

5. 安全・安心な地域づくり

- ① 災害に対する脆弱性を克服し、北海道の優れた地域特性を活かしていくためには、どのような課題を有しているのか
- ② 成長・生活の基盤として、どのように安全・安心を確保し、どのように活力あるコミュニティ、インフラの整備を進めるのか
 - ・ 災害の多発に対応した防災対策、減災対策の一層の推進
 - ・ 自助、公助、共助が行われる地域社会の形成